

くすの木

2025年 7月

102号

図書館夏祭り 開催します！

毎年大好評の「図書館夏祭り」を今年も開催します！

メダカのコタロー劇団による子ども絵本劇場「ブレーメンのおんがくたい」、環境学習イベントステージ「ひょうごの疏水(そすい)はぼくたちが守る編」を開催します！。また、移動博物館車「ゆめはく」号では、きれいな模様の昆虫がたくさん。去年は、ヘラクレスオオカブトもやってきて、大きなつのやつるつるの背中をさわってみんな大興奮！今年は何がやってくるのかな？お楽しみに！

※疏水(そすい)：かんがいや舟運のために、新たに土地を切り開いて水路を設け、通水させること

- 昆虫博士と一緒に、ヘラクレスオオカブトなど、珍しい昆虫に触れてみよう **申込不要**

- メダカのコタロー劇団のプロの声優たちと、環境保全や生態系について学んでみよう **要申込**

- 高校生のお兄さん、お姉さんに読み聞かせをしてもらおう **申込不要**



【メダカのコタロー劇団プロフィール】

みんなの環境みんなで守ろうみんなのために！を合言葉に、現役活躍中の声優たちが子どもたち親子に楽しく自然環境保全について伝えます♪

○サンテレビ2番組レギュラー放送中！
『コタローとおはよ～！(実写)』
『メダカのコタロー(アニメ)』

日 程

2025.8.23 **土** 10:00～15:00

場 所

1 階ロビー、第2研修室他

対 象

どなたでも

幼稚園生、小学生が楽しめるイベントがたくさんあります！

参加費

無料

絵本劇場、環境学習ステージはそれぞれ申込みが必要です

珍しい標本がやって来ます！



いろんな生き物にさわってみよう！



読み聞かせをしてもらおう！



○申込み方法等の詳細は後日、当館のホームページやチラシ等でお知らせします。

子ども向け一般講座

「光のミラクルサイエンス教室」

科学博士が科学教室を開催します！
理科室で出会えない科学的な体験を
してみませんか？

- 日時：9月21日（日）13:30～15:00
- 講師：高田 昌慶 氏
- 対象：小学1年生以上
（小学校3年生以下は要保護者同伴）
- 場所：県立図書館第2研修室
- 材料費：子どもひとり200円

第1回 連続気象講座

「気象庁と学ぶ前線・台風・洪水
ー気象災害から身を守るー」

梅雨前線や秋雨前線などの影響や台
風接近による洪水、土砂崩れなどの
災害や防災について学べる講座です

- 日時：10月2日（木）13:30～15:00
- 講師：神野 正樹 氏
（神戸地方気象台 土砂災害気象官）
- 対象：どなたでも
- 場所：県立図書館第2研修室

第2回 連続気象講座

「気象庁と学ぶ南海トラフ地震
ーいま私たちにできる備えー」

南海トラフ地震について知っておく
べきことや備えておくべきことを専
門の講師から聞くことができる講座
です

- 日時：12月4日（木）13:30～15:00
- 講師：里見 克彦 氏
（神戸地方気象台 南海トラフ地震防災官）
- 対象：どなたでも
- 場所：県立図書館第2研修室

講座・イベントおよび展示
の詳細や参加の申込み方法
については 当館ホーム
ページに順次公開します。
お楽しみに！



兵庫県立図書館HP



Facebook



X (旧Twitter)



Instagram

展 示

ひょうごEXP0-大阪・関西万博に向けた兵庫県の取り組み-
With JICA関西

「万博で世界の人々にこんにちは展」



現在開催中の大阪・関西万博。兵庫県では「ひょうご
フィールドパビリオン」と題し、県内各地で様々なプログ
ラムを展開しています。また、開発途上国への国際協力を
行うJICA関西もこの兵庫県の取り組みに参加しています。
この展示をきっかけに、SDGsや国際協力への理解を深めて
みてはいかがでしょうか。（9月17日まで展示）

太平洋戦争 ー終戦から80年ー

当館所蔵の数ある太平洋戦
争に関連した資料の中から、
実体験の記録や当時の写真を
多く掲載している資料や全国
の空爆状況、空爆前後の生活
状況が分かる写真パネルを展
示しています。

（9月17日まで展示）



ひょうごの海

兵庫県は瀬戸内海と日本海
に面し、豊かな海洋資源に恵
まれています。兵庫の海洋資
源や水産業に関する資料のほ
か、海とのかかわりに関する
資料も紹介していますので是
非ご覧ください！

（9月17日まで展示）



展 示 予 定

● 大閲覧室

- 9/19～12/17 兵庫県立歴史博物館連携展示
- 9/19～12/17 デフリンピック関連展示
- 12/19～ 2/18 市民マラソンの歴史と
それを支えるランニングシューズ(仮)

● ふるさとひょうご情報室

- 7/12～ 9/17 明石文化博物館×兵庫県立図書館
～ひょうごの城と城下町～
- 9/19～12/17 兵庫の古墳を知る！
- 12/19～ 2/18 1.17は忘れない

「トライやる・ウィーク生」が 来てくれました！

兵庫県教育委員会では、子どもたちが「生きる力」を身に付け、たくましく生きていけるよう、児童生徒の発達段階を踏まえた「兵庫型体験教育」に取り組んでおり、その一環としてトライやる・ウィークを兵庫県内の中学校で実施しています。

県立図書館では6月3日から6日まで明石市内の衣川、二見、朝霧、望海、魚住、野々池の各中学校に在籍する6名をトライやる・ウィーク生として受け入れました。

トライやる・ウィーク生×兵庫県立図書館
県立図書館で見てみよう！
日本と世界の建築パビリオン



今年の活動は主に図書の展示作業、雑誌の装備・配架、本にブッカーをかける作業などを行いました。

その中で利用者からは見えない裏での仕事の大切さを学び、自分の将来について考える良いきっかけになったようです。



トライやる・ウィーク生がテーマ設定、選書、レイアウト、展示タイトルまで自分たちで考えてくれた展示です！たくさんの方が手に取ってくれるようなレイアウトにしました。

連続歴史講座 「第二次世界大戦と日本」を行いました！

今年度で7年目となる連続歴史講座ですが、今年度は昭和初期を中心に、元園田学園大学准教授の藤井雅英氏を今年も講師に招き、3回にわたって講義をしていただきます。

連続歴史講座（第1回） 「日中戦争」

第1回連続歴史講座を6月12日（木）に開催しました。

テーマは「日中戦争」ということで、日中戦争の出来事とその時代の広田、宇垣、近衛内閣などのお話を豊富なエピソードを交えながらお話していただきました。

例年を上回る人数でご参加いただき大盛況でした。



連続歴史講座の様子
（上段第1回 下段第2回）



連続歴史講座（第2回） 「太平洋戦争」

「太平洋戦争」というテーマで第2回連続歴史講座を6月27日（金）に行いました。

今年で戦後80年。このテーマに関心がある方も多く、今回も多くの方にご参加いただきました。東条内閣やチャーチルなど太平洋戦争に関連した人物についてご講義いただきました。また今回もYou Tube録画配信を行い、来館が難しい方にもご視聴していただきました。

県立図書館からのおススメ

職員おススメ本①

『新・東京の仕事場』

当館請求記号：702.16/104

著者：木内 昇

出版社：平凡社

出版年：2005.2

会ったことがない人たち

(料理研究家、映像作家、小説家など…)の仕事場をのぞかせてもらったような気分になります。

実際の写真と、わかりやすい文章で、どこがこだわりポイントなのか、どうしてそこを仕事場に選んだのか…などなど、ページごとに、にその人らしさが溢れています。

古民家を改装していたり、おしゃれな家具屋さんの一角を仕事場にしていたり、いきさつがちゃんとあるのも面白くて、居心地のよさそうな写真に、思わず自分の部屋の模様替えをしてしまいました。



職員おススメ本②

『シャーロック・ホームズの世界大図鑑』

当館請求記号：930.2/1614

著者：アンドルー・ライセット

訳：日暮 雅通

出版社：河出書房新社

出版年：2024.10

架空の名探偵であるシャーロック・ホームズが、ロンドンという都市で起こる様々なミステリー事件を解決する物語が、どのような歴史的背景に影響を受け、またどうして時代の象徴となったのか。

『緋色の研究』の初版から100年以上経った現代でも、ドラマや映画、舞台などで多くの人に親しまれているこの名探偵の物語を、ただ読むだけでは知ることができなかったことを、本書を読むことで知ることができます。

見るべき場所を見ることによって、自身の不注意から見逃すことがないようにゆっくりじっくりと読んでみてください。



職員おススメ本③

『アタッチメントを学ぼう』

当館請求記号：143/132

著者：北川 恵

出版社：日本評論社

出版年：2025.41

対人関係の基礎は親子の

関わりにあるのだと、実感を伴って理解できたのはつい最近のこと。その手助けをしてくれたのがこの本です。

子と接する自分を俯瞰で見ると、幼少期に両親からかけられた言葉をよく遣っていることに気づきます。だからこそ子に適切な声掛けや接し方をしたいと思うのですが、それを実践する上で参考となる知識が詰まっています。

親子関係に限らず、さまざまな人と関わる中で大切なことがエピソードを交えて紹介されており、是非手に取ってほしい一冊です。



職員おススメ本④

『兵庫の酒がつなぐ30の物語 その土地に、米と人あり』

当館請求記号：588.5/k42

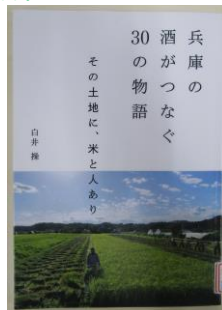
著者：白井操

出版社：笑顔の食卓

出版年：2019.4

福寿、播州一献、香住鶴…、これらは全て兵庫県内の日本酒です。県内には多くの酒蔵があり、個性豊かな日本酒が多く作られています、どのような酒蔵があり、どのような思いが込められているか知っていますか？

著者は、兵庫発祥の山田錦をめぐって、30の酒蔵、酒屋、料理屋、そして農家にも取材を行い、米作り、酒造りにかける人々の思いや、時代を超えて受け継がれる技と心を丁寧に書き綴っています。兵庫の酒がより楽しくなる一冊です。



【開館時間】 9：30～18：00

【休館日】 毎週月曜日・毎月第3木曜日・年末年始（12月29日～1月3日）
特別整理期間（毎年5月下旬～6月上旬頃 1週間程度）

【アクセス】○JR明石駅、山陽明石駅で下車、北へ800メートル（明石公園内）
○当館に専用駐車場はありません。お車でお越しの際は、公園内または近隣にある有料駐車場をご利用ください。

【ホームページ】 <https://www.library.pref.hyogo.lg.jp>

兵庫県立図書館 TEL 078-918-3366 /FAX 078-913-9229

TEL 078-918-3377（調査相談）